常駐型救急ワークステーションの設置に関する覚書

～愛媛県・松山市～

１．名称

「常駐型救急ワークステーションの設置に関する覚書」

２．概要

（１）目的

救急救命士をはじめとする救急隊員等が行う病院実習や研修などの**「生涯教育体制の確立」**を図るとともに、**「医師の救急自動車への同乗出動を２４時間体制に拡充」**することにより、**「救命率の更なる向上」**を図るものです。

（２）内容等

愛媛県立中央病院の隣接地に、救急救命士をはじめとする救急隊員等の教育拠点施設となる「救急ワークステーション」を整備し、救急隊を配置します。

【生涯教育体制の確立】

①救命士の法定実習を円滑、短時間で実施。（救命士は64時間／年の再教育が必須）
②救命士の病院実習が迅速に対応可能。（ブドウ糖投与、心肺停止前の静脈路確保）
③隊員の資格レベルに応じた研修が可能。（就業前研修⇒1年目研修⇒隊長研修）
④専門分野の研修も可能。（脳神経外科、産婦人科など）

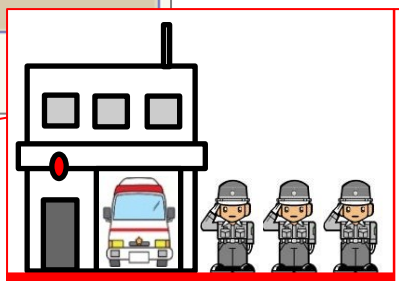
【救命率の向上】

①24時間の医師同乗体制を確保。【重症患者への医師による早期治療開始）
②救急隊全体のレベルアップ。
③「災害基幹拠点病院」及び「災害派遣医師（ＤＭＡＴ）」との連携強化。

病院実習

医師出動

連携活動



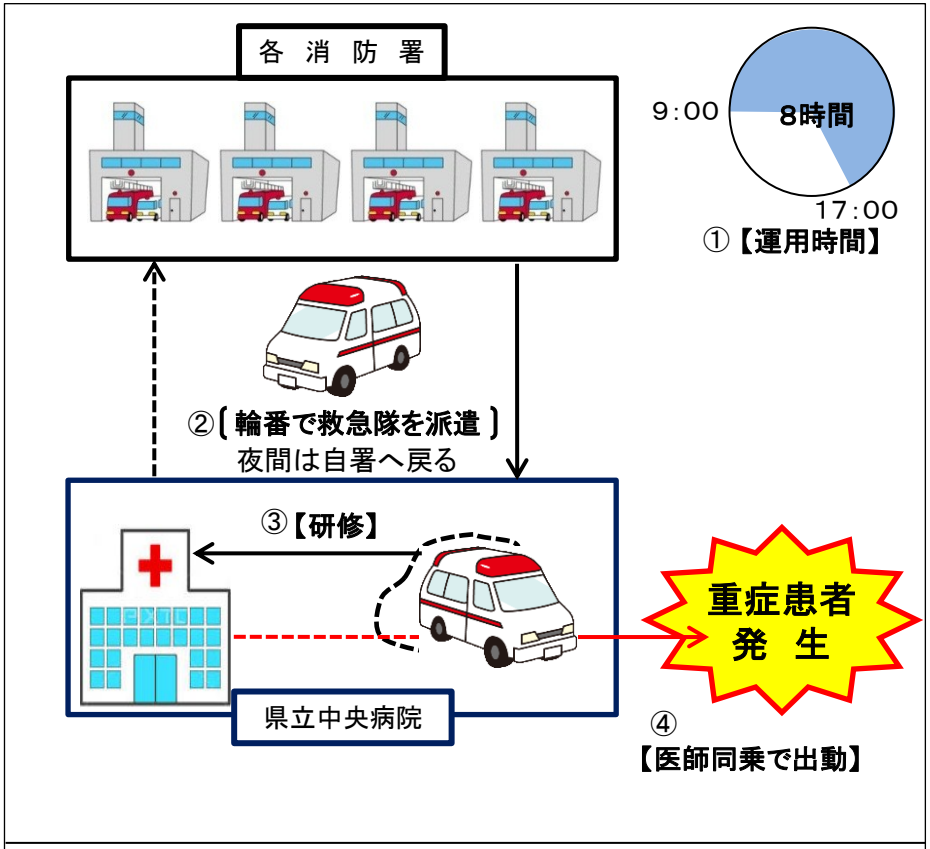
常駐型救急ワークステーション

【庁舎】
場　所：松山市末広町８
構　造：鉄骨造２階建
延面積：約２２０㎡
内　容：事務所･消毒室･器具庫･仮眠室等
【整備スケジュール】
平成２７年３月頃　工事着手
平成２７年９月頃　完成予定
平成２７年秋　　開所・運用開始

お問合せ先
松山市消防局　警防課
TEL　926－9227

「常駐型救急ワークステーション」の運用体制と効果

派遣型救急ワークステーション（現状）



【現状】

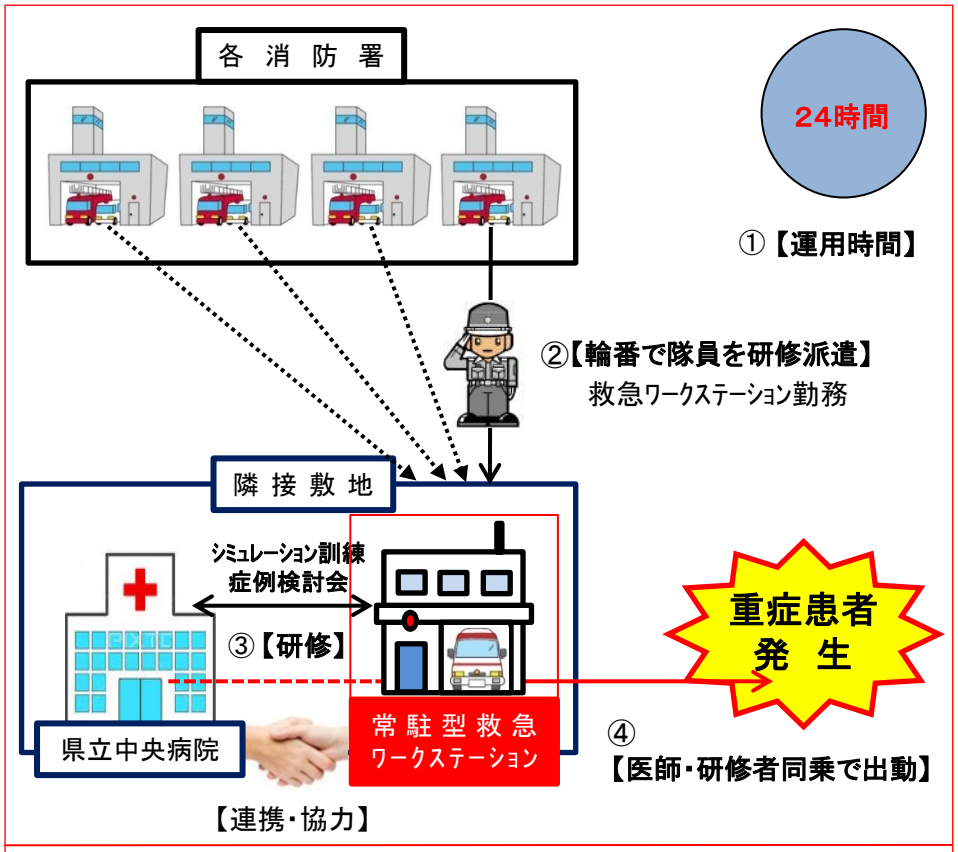
①**運用時間**：平日昼間8時間（夜間は自署へ戻る）

②**運用方法**：毎日、救急隊（1隊）を輪番で病院へ派遣対応

③**病院研修**：出動時以外は救急外来で病院研修

④**出動体制**：重症患者へは4名体制で出動（9時～17時の間）
（救急隊員3名＋医師1名）

常駐型救急ワークステーション（整備後）



【整備後】

①**運用時間**：365日24時間体制に拡充

②**運用方法**：救急隊（1隊）を救急ワークステーションに常設

③**病院研修**：救急ワークステーション・病院研修及び専門分野の研修
（DMATとの連携訓練など）

④**出動体制**：重症患者へは5名体制で出動（24時間体制）
（救急隊員3名＋医師1名＋研修救急隊員1名）